

# 金山神社の天水桶清掃

## 川口鋳金工芸研究会

川口鋳金工芸研究会は5月3日と4日の2日間、川口神社(川口市金山町)境内の金山神社で、天水桶の清掃作業を実施した。毎年5月第2土曜日に開催される金山神社の例大祭に備え、ゴールデンウィークに行っているもので、今年で15回目。



天水桶を磨き上げる鋳金工芸研の会員

清掃したのは鋳鉄製の一对の天水桶で、川口鋳物の神様が祀られる金山神社社殿の両脇に、1962年に奉納された。制作したのは、1964年東京五輪の聖火台を手掛けたことで知られる鈴木文吾氏だ。



ゴマ油をふんだんに塗り込んだ

文吾氏は生前、旧国立競技場の聖火台だけでなく、この天水桶についても劣化が進まないよう、毎年清掃作業を続けていた。文吾氏が同研究会の講師として聖火台や天水桶、梵鐘、茶釜などを作

るための物型法を伝授していたことから、現在は研究会の会員が清掃作業を受け継いでいる。今回は12人が参加。初日は事前処理の高圧洗浄を実施。2日目は、文吾氏が自作品の清掃に使っていたゴマ油をふんだんに塗り込んで、表面を磨き上げた。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、今回もマスクを着用して作業を進めた。

# 「産業技術・技能者」川口市が募集開始

### 「大賞」ほか4つの部門賞



昨年行われた表彰式

越した技術・技能者が対象で、市内産業の発展に結びつく生業で培った技術・技能であるのが条件。最優秀賞の「川口産業アイデア賞」「川口チャレンジ賞」の4つの部門賞がある。

受賞者の選定については、同制度審査委員会で審査し、その報告を受けて市長が決定する。「大賞」及び各部門受賞者には、表彰盾・記念品を授与するとともに研鑽金を支給する。顕彰式は11月を予定。市内の事業者や業界団体などの推薦のほか、自薦も可能。過去に応募し受賞できなかった人や、過去に応募し「大賞」以外を受賞しさらに研鑽金を授与しさらに研鑽金を授与できる。応募は6月17日まで。問い合わせは市経営支援課(☎0488・258・7921)へ。

## 経済産業省 3月の生産動態統計

経済産業省が発表した3月の生産動態統計(速報)によると、鉄鋼物の生産量は前年同月比2%減の28万9905トとなった。鉄鋼物以外の動向を見ると、鋳鋼品の生産量は前年同月比0.2%増の1万3089トと増加した。

## 新製品・新技術 アイデアを募集

川口産業振興公社は、具体的で実現可能な新製品・新技術に関する提案を募集する。川口市産業の振興と発展を図ることが目的。「川口新製品等開発振興奨励制度」に基づくもので、優秀な提案には1件につき最大50万円の奨励金を交付する。受付期間は5月9日〜6月30日(受付は事前予約制。6月27日までに電話で来社日時を予約)。応募できるのは、市内在住・在勤者か、市内に事業所のある中小企業者。①新製品開発を伴うもの②品質・機能・デザインの向上な

## 委員会報告

川口鋳物工業協同組合は5月10日に開いた理事・部会長会で、4月の総務・業務両委員会の審議内容に関する報告があった。主な内容は次の通り。

【総務委員会】(佐々木正委員長)①組合機関紙「川口鋳物ニュース」4月25日号の編集について承認②令和4年3月度財政収支状況について承認③令和3年度収支決算について承認

【業務委員会】(永瀬重委員長)①3月の事業実績を報告②未収一覧表について承認③令和3年度売上について承認④3月と令和3年度の事業別実績について承認⑤廃砂処理の3月の債務保証について承認⑥化学分析料金改定について検討⑦川鋳商事扱い共同購入事業3月と令和3年度実績について承認

## 鋳研テラス

### ◎鋳研6月講師例会

川口鋳物工業企業研究会(伊藤暢宏代表幹事)は「6月講師例会」を6月21日19時からメディアアセパン・プレゼンテーションスタジオで開く。プロギヤンブラーのぶき氏を講師に、演題は「ぶきなメンタルの創り」。

◎青経人連絡協が総会

川口市三ツ和遺跡で出土した木簡4点と関連資料が、今年3月18日に埼玉県指定有形文化財として指定された。現在、郷土資料館(川口市鳩ヶ谷本町2-1の22)で公開。木簡には約1200年前の年号「仁寿元年(851年)」と書かれている。年号が書かれている木簡は県内では唯一で、貴重なもの。当時、年号を理解し文字が書ける人は役人であると考えられていて、川口に役人がいて税の管理をしていたことを示している。また鳩ヶ谷にあった村名「小淵村」、当時の税制がわかる記録も記されている。木材をリサイクルしていることも特徴。

## 訃報

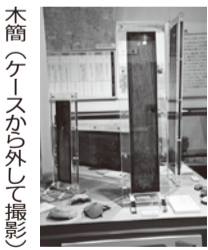
矢作泰雄さん(やはぎやすお) 矢作鋳造(株)取締役(副社長) 5月21日逝去。享年67歳。通夜は5月26日、告別式は5月27日に、しめやかに執り行われた。喪主はご令室の雅子さんが務めた。謹んでご冥福をお祈りいたします。

## 組合リーダー

(株)三鋳造所(辻井俊一郎代表取締役)は4月12日付で、本社所在地を変更した。新しい住所は川口市鳩ヶ谷本町1-3の12。

## ちょっと気になる 川口情報 埼玉県指定有形文化財に指定 ~三ツ和遺跡で出土した木簡~

川口市三ツ和遺跡で出土した木簡4点と関連資料が、今年3月18日に埼玉県指定有形文化財として指定された。現在、郷土資料館(川口市鳩ヶ谷本町2-1の22)で公開。木簡には約1200年前の年号「仁寿元年(851年)」と書かれている。年号が書かれている木簡は県内では唯一で、貴重なもの。当時、年号を理解し文字が書ける人は役人であると考えられていて、川口に役人がいて税の管理をしていたことを示している。また鳩ヶ谷にあった村名「小淵村」、当時の税制がわかる記録も記されている。木材をリサイクルしていることも特徴。



木簡ケースから外して撮影

## 鋳鉄非鉄鋳物2月の生産動向

用途別	令和4年2月		川口鋳物工業協同組合	
	重量(t)	前年同月比(%)	重量(t)	重量(t)
一般・電気機械用	4,290	104.4	4,109	3,590
輸送機械用	2,384	100.0	2,385	2,550
その他用	1,824	92.3	1,977	2,086
合計	8,498	100.3	8,471	8,226
対象工場数	65		66	68

種別	令和4年2月		川口鋳物工業協同組合	
	重量(kg)	前年同月比(%)	重量(kg)	重量(kg)
銅・銅合金鋳物	34,954	110.9	31,522	23,107
アルミニウム鋳物	886,290	66.9	1,323,905	987,240

資料：川口鋳物工業組合調査、経済産業省生産動態統計調査のうち埼玉県内の事業所集計分(非鉄鋳物生産量は経済産業省生産動態統計調査による)  
注1) 30人未満の事業所分は川口鋳物工業組合調査結果から下記の計算により算出しています。  
有効回答の合計重量 × 調査対象事業所数 / 有効回答事業所数  
注2) 「鉄鋳物」…ここでは必ず鋳鉄及び球状黒鉛鋳鉄を指し、可鍛鋳鉄等を除く。

## テストピース用シェル鋳型の販売価格

品名	組員価格	員外価格
○FC用シェル (2本1組)	594円	1,188円
○FCD用ノックオフ形シェル	583円	1,166円
○板チル用シェル (10個1組)	550円	1,100円
○発光分光分析用定盤	6,600円	1セット
○ " " 金型	26,400円	66,000円

(税込)



川口鋳物工業協同組合

◎申込み・問い合わせは—  
業務部材料試験課(直通) 電話 048-228-3047  
FAX 048-224-1829